

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和 7年 2月 7日

事業所名: 親子通園・くれよん

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○			・様々な工夫により対応している。 ・年度途中で利用者数が増えたり、子どもたちの動ける範囲が広がったりすると、手狭になってくる部屋がある。	37	5	0	0	・のびのびと活動できている。 ・スペースが足りないと思うことがある。 ・人数も少ないので、スペースを広く使えて良いと思う。 ・狭い部屋の日もあるが、子ども達が楽しめる工夫がされている。 ・利用する子どもの数に合わせて部屋を選択するなどの配慮があるといいい。	
	2 職員の適切な配置	○			・基準を上回る職員の配置を行っている。 ・職員配置は、臨機応変に対応している。	34	3	2	3	・子どもの人数に対して適切だと思う。 ・しっかりサポートしてもらっている。 ・足りていない。 ・手薄に感じる場面がある。	・適切な職員配置に加え、保育に従事する職員の質の向上のための研修等を行っていきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	○			・仕切りを使用する等して、子どもたちが落ち着いて活動できる環境を工夫したい。	35	2	1	4	・絵カードなどで視覚支援をして、今やるべき事や流れが分かりやすい。 ・部屋のセッティング変更時に、子どもが落ち着かないことがある。 ・子どもに分かりやすい空間となっている。 ・刺激が多くて分かりにくい部屋もある。 ・和式トイレはリフォームしてほしい。	・今後もお子様にとって、安心して過ごせる環境を整えていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○			・掃除はしているが、行き届いていないことがある。	35	6	1	0	・きれいにしている。冬場のトイレは窓を閉めてほしい。 ・毎回遊具が変わり、子ども達が飽きない。 ・とても過ごしやすく、活動しやすい。 ・消毒した匂いが残っているので安心できる。 ・棚に布をかけ、古めかしい汚く感じる。 ・子どもの足の裏がゴミだらけなので、床の掃除を丁寧にしてほしい。 ・部屋が暑いことがあり、空調に配慮してほしい。	・衛生面につきましては、日頃よりご協力ありがとうございます。毎日全ての床を拭き掃除し消毒しています。今後も心地よく過ごせる環境づくりに努めてまいりますので、引き続きよろしくお願いたします。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	○			・職員会などで意見を拾い上げ、見直しをかけている。						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	○			・事業の質の向上や見直し等において、第三者評価の必要性は感じるが、様々な事情により、行っていない。						・第三者による外部評価は行っていませんが、松山市の事業モニタリングや外部監査を受けており、その結果をもとに事業改善を行っていきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○			・定期的に行っている。 ・職員がどのような研修を受けたのか、アンケートを実施している。 ・外部から講師を招いて実施している。						
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画の作成	○			・客観的なアセスメントデータを揃えてから、支援計画を作成する。 ・子どもの姿をより丁寧に分析していく。 ・これまで以上に、子どもの全体を捉える(ガイドライン5領域)アセスメントを行う。	39	2	0	1	・現状を理解して作成されていると思う。 ・丁寧に分析され、親のニーズにも添ってもらえている。 ・自分では気づかなかったことや、子どもの特性を丁寧に教えていただき、関わり方のアドバイスをして参考になった。 ・理解が不十分だと感じる。 ・支援計画に書かれていないことでも対応してくれる。	
	2 児童発達支援計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○			・「家族支援」「地域支援」について、より具体的なねらいや支援内容の設定を行う。	35	3	1	3	・ガイドラインに沿って支援内容が設定されていると思う。 ・子どもにあった支援計画をたててくれる。	・ガイドラインに沿って必要な支援項目を設定し、具体的な支援内容を説明いたします。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		主なご意見
適切な支援の提供（続き）	3	○			※外来の利用者には、説明の上、個別の活動を行った。						
	4	○				39	2	0	1	・アドバイスがあった。 ・細かい変化を見てくれる。 ・活動の目的を説明してくれる。 ・子どもに合わせて関わってくれる。	・お子様にとってより良い関わり方等を検討し、支援に努めます。 ・支援計画について、丁寧に分かりやすい説明に今後も努めます。
	5	○			・各クラス職員で子どもの様子や、活動目的などを話し合いプログラムの作成を行っている。						
	6	○				33	5	0	4	・工夫されている。 ・いろいろなやり方を提案してくれる。 ・割と固定化されている。苦手なことにも興味を持つような工夫がほしい。 ・運動遊びは飽きないように内容を変えながら行っているが、手指操作の遊びが少ない。 ・家庭ではできないことや公園に遊びに行くこともあり、息子はすごく楽しんでいる。 ・いろんな変化があり、子ども飽きずに取り組めている。	・活動のねらいや意図、遊び方等を丁寧に説明するよう努めてまいります。
	7	○			・その日の活動内容、クラスの参加人数や勤務状況に合わせて、動きや役割分担等の確認を行っている。						
	8	○			・連絡帳からの情報をクラス内で共有している。活動時の子どもの反応や成長を感じたこと、対応の方法など気になることを伝え合っている。						
	9	○									
	10	○			・6か月に1度のモニタリング、支援計画の作成・見直しを実施。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		主なご意見
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービ担当者会議への参画	○			・相談支援事業所が介入していない利用者が多い。介入している場合は連携を図っている。						
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	○			・医療的ケア児や重心児を受け入れ、関係機関と連携を図ることはできるが、現在利用者はいない。						
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	○			・医療的ケア児や重心児を受け入れ、関係機関と連携を図ることはできるが、現在利用者はいない。						
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	○									
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	○									
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	○									
	7 (自立支援)協議会こども部会や地域のこども・子育て会議等への参加	○			・松山市の「自立支援協議会」「児童発達支援連絡協議会」等に参画している。						
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○			・見学、契約時に説明している。	40	1	1	0	・しっかり説明があった。	・利用契約時に、児発管等から丁寧に説明いたします。
	2 児童発達支援計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○				42	0	0	0	・しっかり説明があった。 ・計画書に沿って説明があり、質問にも的確に答えてもらった。 ・別室などの落ち着いた場で説明してほしい。	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	○			・家族支援プログラムの一環として、親子通園による発達支援を行っている。 ・継続して、職員のペアトレに関する知識、技能の向上を図る。 ・保護者勉強会(外部講師、ピアサポーター)の充実を図っていく。 ・家庭に向く支援等は、十分に行っていない。	30	6	1	5	・大事なポイントを教えてもらえると嬉しい。 ・話をしっかり聞いてもらった上で、アドバイスをいただいている。 ・悩みなどを親身になって聞いてもらい助言をいただいている。 ・どれがペアレントトレーニングなのか分かりにくい。保護者勉強会をする職員の力量に差が大きい。努力もせず、実力もないのならZoom開催などは止めてほしい。	・今後も研修等を通して、よりペアトレの知識や技術等を習得し、支援に努めます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	○				37	5	0	0	・先生が親と一緒に活動の様子を見ながら、こどもの変化などを伝えてくれるので分かりやすい。 ・成長過程での問題について共有し、共に解決しようと考えてくれる。 ・毎回話を聞いてくれて、相互理解できている。 ・話しやすく報告しやすい。 ・話したいが言い出せないことがある。職員の方から振ってくれるところも言いやすい。	・今後も幼稚園や保育園等の関係機関との連携を図りながら、支援に努めます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	○				37	3	0	2	・悩みを伝えたり、希望したりすれば相談に応じてくれる。 ・聞き取りやアドバイスをしてもらえる。 ・わかりやすく教えてくれる。 ・普段の療育場面では難しい。 ・面談は支援計画の見直しや返却時のみ。助言はいつも気にかけてもらっている。	・来所時に十分相談する時間がない場合や、お急ぎの場合には、別日等で相談をお受けいたします。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		主なご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	6 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	○			・相談内容等は守秘義務を遵守しながら、児発管、他の関係する職員等と情報共有している。	35	2	1	4	・適切に対応していると思う。 ・対応が遅い。	・担当者、児発管以外の職員とも面談が可能です。
	7 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	○				38	4	0	0	・配慮されている。 ・ノートを利用して連絡相談ができています。園だよりは手抜きしているので、内容を工夫してほしい。 ・しっかりと向き合える体制で、意思の疎通は十分できています。	
	8 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報について子どもや保護者への発信	○			・定期的ではないが、必要に応じて、おたよりを配布している。 ・スムーズに情報提供ができるよう、ホームページのシステム変更の準備を行っている。	32	1	3	6	・していると思う。 ・ホームページは見る気にならない。やる気がなさすぎる。	・今後も皆様により良い情報提供ができるように努めます。
	9 個人情報の取扱いに対する十分な対応	○			・関係機関に書類での情報提供をする際には、書面にて保護者の同意を得てから行っている。	38	4	0	0	・していると思う。 ・懇談時のメモが外部に持ち出されないか不安になる。	・今後も個人情報の取り扱いには、十分注意していきます。 ・書類等はより一層慎重に、二重三重のチェックを行います。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	○				33	7	0	2	・説明されている。 ・記憶にない。再確認の伝達があればいい。	
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	○				30	5	0	7	・しっかりと訓練している。 ・一緒に訓練している。 ・回数が少ない。 ・親が抱いて避難するのは、訓練とはいえない暑い時期には堪えた。	
	3 服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況の確認の実施	○									
	4 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	○									
	5 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	○									
	6 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	○									
	7 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	○			・身体拘束が必要な場合は、支援計画に詳細な記載をする。						
満足度	1 通所を楽しみにしているか					39	3	0	0	・毎週とても楽しみにしている。 ・くれよんが好きで、すごく喜んで通ってくれている。 ・担任の先生も大好きです。 ・通所で行った歌や手遊びを、自宅でも楽しく繰り返している。 ・通所日は駐車場から楽しそうに向かう様子がある。幼稚園との切り替えだけが日によって不安定。 ・幼稚園と同じくらいくれよんも楽しみにしている。幼稚園は集団、くれよんは少人数での支援の場として区別している。個々に必要な支援をお願いしたい。 ・嫌がってはいない。ただ、事務所の雰囲気が暗い。もっと明るくしてほしい。	・お子様楽しく通っていただけるよう、精一杯努力いたします。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ		わからない	主なご意見
満足度（続き）	2 事業所の支援に満足しているか					37	4	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・以前よりも大きく成長している様子を見ることができ、大変感謝している。 ・通い始めた時に比べて、成長しているので満足している。 ・満足はしていないが、思いは伝えて寄り添ってくれる。保護者勉強会はもっと心に伝わる話をしてほしい。ここでしか聞けない話を聞きたい。 ・「同年齢の子ども同士の関わり」を希望したが叶わなかった。子どもや保護者が、気持ちよく療育を受けられるようにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も皆様に満足していただける事業所となるよう、精一杯努力いたします。